

H3C Cloudnet-R2022 Q2 リリースノート

2022 Copyright ©New H3C Technologies Co., Ltd. All rights reserved.
New H3C テクノロジー株式会社の事前の書面による同意なしに、本書のいかなる部分も、いかなる形式、手段によっても複製または送信することはできません。
本書の内容は、予告なしに変更することがあります。



内容

序論	4
バージョン情報	4
バージョン番号	4
バージョン履歴	4
ソフトウェアオペレーティング環境	4
ハードウェアとソフトウェアの互換性マトリクス	5
制限および注意事項	6
Cloudnet の特徴	7
Cloudnet プラットフォームの特徴	7
システムの機能	7
監視機能	8
設定機能	9
認証機能	9
メンテナンス機能	10
Smart O&M 機能	10
サービスコンポーネントの機能	11
Cloudnet アプリの機能	12
監視機能	12
ツール	13
設定機能	13
メンテナンス機能	13
機能の更新	14
R2022 Q2 バージョン	14
Cloudnet プラットフォーム機能のアップデート	14
Cloudnet アプリの機能アップデート(Android 用)	17
Cloudnet アプリの機能アップデート(iOS 用)	17
R2021 Q1 バージョン	18
Cloudnet プラットフォーム機能のアップデート	18
Cloudnet アプリの機能アップデート	19
R2020 Q4 バージョン	19
Cloudnet プラットフォーム機能のアップデート	19
Cloudnet アプリの機能アップデート	20
未解決の問題と回避策	20
解決された問題のリスト	21
Cloudnet で解決された問題-R2022 Q2	21

Cloudnet で解決された問題-R2021 Q1.....	21
Cloudnet で解決された問題-R2020 Q4.....	21
関連ドキュメント.....	21
ドキュメントセット.....	21
マニュアルの入手.....	22
テクニカルサポート.....	22
ソフトウェアのアップグレード.....	22
ソフトウェアの登録.....	22

序論

バージョン情報

バージョン番号

Cloudnet R2022 Q2

バージョン履歴

表 1 Cloudnet プラットフォームのバージョン履歴

バージョン番号	最新バージョン	リリース日	備考
R2022 Q2	R2021 Q1	2022-07-04	なし。
R2021 Q1	R2020 Q4	2021-04-10	なし。
R2020 Q4	最初のリリース	2021-01-10	なし。

表 2 Cloudnet アプリのバージョン履歴(iOS)

バージョン番号	最新バージョン	リリース日	備考
V1.1.0	V1.0.1	2021-06-23	なし。
V1.0.1	V1.0.0	2021-01-08	以前のバージョンを最適化した。
V1.0.0	最初のリリース	2020-12-25	なし。

表 3 Cloudnet アプリのバージョン履歴(Android)

バージョン番号	最新バージョン	リリース日	備考
V1.1.4	最初のリリース	2022-03-21	なし。

ソフトウェアオペレーティング環境

iOS または Android エンドポイントで Cloudnet アプリを使用できます。オペレーティングシステムのバージョンが iOS 10.0、Android 6.0 以上であることを確認してください。

Cloudnet アプリをダウンロードするには、Android エンドポイントで Google Play にアクセスするか、iOS エンドポイントで Apple Store にアクセスします。このアプリは、日本、シンガポール、韓国、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、インドネシア、南アフリカ、スペイン、アラブ首長国連邦、カザフスタン、パキスタン、トルコ、メキシコ、アンゴラの Apple Store で入手できます。

Cloudnet プラットフォームには、クライアントをインストールせずにブラウザからアクセスできます。ベスト・プラクティスとして、携帯電話やタブレットを使用してプラットフォームにアクセスしないでください。携帯電話やタブレットを使用する場合は、Cloudnet アプリケーションにアクセスしてください。表 4 のブラウザと解像度の説明に従って要件を満たしていることを確認します。

表 4 ソフトウェアオペレーティング環境

ブラウザの要件	解像度要件
IE 11、FireFox 45.0.2、Chrome 50.0.2661.87、Safari 5.1以上のバージョン	1366*768、1440*900、1600*900、1920*1080(推奨)

ハードウェアとソフトウェアの互換性マトリクス

△ 注意:

アップグレードの失敗を回避するには、表 5 を参照して、アップグレードを実行する前にハードウェアの互換性を確認します。

表 5 ハードウェアとソフトウェアの互換性マトリクス

項目	対応機種
クラウド管理のAP	WA530-WW、WA6320、WA6320H、WA6330、WA538-JP、WA6636、WA6622、WA6628、WA6638、WA6630X、WA6628X、WA6628E-T、WA6620X、WA6638-JP、WA6630X-JP、WA6320-JP
AC	WX1804H-PWR、WX1810H-PWR、WX1820H、WX1840H、WX3820H、WX3840H、WX5860H、WX2510H-PWR、WX2510H-F-PWR、WX2540H、WX2540H-F、WX2560H、WX3010H-L-PWR、WX3024H-L-PWR、WX3010H、WX3024H、WX3024H-F、WX1804H、WX2508H-PWR-LTE、WX2540H-LI、WX2560H-LI、WX3508H、WX3510H、WX3520H、WX3520H-F、WX3540H、WX3510H-LI、WX3520H-LI、WX5540H、WX5560H、WX5580H、LSQM1WCMX20、LSUM1WCMX20RT、LSQM1WCMX40、LSUM1WCMX40RT、EWPXM2WCMD0F、EWPXM1MAC0F、LSQM1WBCZ720X、LSUM1WBCZ720XRT、WX3510H-F、WX3540H-F、WX3508H-F、WX2860X、WX2880X、WX5860X
ルーター	MSR810、MSR810-LM、MSR810-W、MSR810-W-LM、MSR810-W-DB、MSR810-10-PoE、MSR810-LME、MSR2600-6-X1、MSR2600-10-X1、MSR2630、MSR3600-28-X1、MSR3600-28-X1-DP、MSR3600-51-X1、MSR3600-51-X1-DP、MSR3610-X1、MSR3610-X1-DP、MSR3610-X1-DC、MSR3610-X1-DP-DC、MSR3610-I-DP、MSR3610-I-DP、MSR3610-I-DP、MSR3610-I-DP、MSR3610-IE-DP、MSR3610-IE-DP、MSR3610-IE-DP、MSR3610-IE-DP、MSR3620-DP、MSR5620、MSR5600 series、MSR5600 series、MSR5600 series、MSR810-LM-GL、MSR810-W-LM-GL、MSR830-6EI-GL、MSR830-10EI-GL、MSR830-6HI-GL、MSR830-10HI-GL、MSR2600-6-X1-GL、MSR810-LMS-EA、SR66 series、MSR810-EI、MSR1004S-5G、MSR1008、MSR2600-15-X1、MSR2630E-X1、MSR3610E-X1、MSR3610E-X1-DP、MSR3620-X1、MSR3640-X1、MSR3640-X1-HI、MSR1004S-5G-GL、SR6602-I、SR6602-IE
スイッチ	S5560S-28P-EI、S5560S-52S-EI、S5560S-52P-EI、S5560S-28S-EI、S5130S-52S-HI、S5130S-52S-PWR-HI、S5130S-28S-PWR-HI、S5130S-28S-HI、S5130S-52MP-EI、S5130S-52TP-EI、S5130S-28MP-EI、S5130S-28F-EI、S5130S-28MP-HPWR-EI、S5130S-28TP-EI、S5130S-20P-EI、S5130S-52P-PWR-EI、S5130S-20P-PWR-EI、S5130S-28P-HPWR-EI、S5130S-28P-PWR-EI、S5130S-52S-PWR-EI、S5130S-52P-EI、S5130S-28P-EI、S5130S-10P-EI、S5130S-28S-HPWR-EI、S5130S-12TP-EI、S5130S-12TP-HPWR-EI、S5130S-52F-EI、S5130S-28S-PWR-EI、S5130S-10P-HPWR-EI、S5130S-28S-EI、S5130S-52S-EI、S5130S-10MS-UPWR-EI、S5130S-16S-PWR-EI、S5130S-28ST-EI、S5130S-52ST-EI、S5130S-28ST-PWR-EI、S5130S-52ST-PWR-EI、S5130S-28PS-EI、S5560X-34S-EI、S5560X-54C-EI、S5560X-30C-PWR-EI、S5560X-54F-EI、S5560X-30C-EI、S5560X-54C-PWR-EI、S5560X-30F-EI、S5560X-54S-EI、S6520X-30QC-HI、S6520X-30HC-HI、S6520X-54QC-HI、S6520X-54HC-HI、S6520X-30QC-EI、S6520X-30HC-EI、S6520X-54QC-EI、S6520X-54HC-EI、S6520X-26C-SI、S6520X-16ST-SI、S6520X-24ST-SI、S6520X-18C-SI、S6520X-26MC-SI、S6520X-26MC-UPWR-SI、S5560S-52P-SI、S5560S-28S-SI、S5560S-52S-SI、S5560S-28P-SI、S5120V2-10P-LI、

項目	対応機種
	S5120V2-28P-HPWR-LI, S5120V2-28P-LI, S5120V2-10P-PWR-LI, S5120V2-52P-LI, S5120V2-28P-PWR-LI, S5120V2-52P-PWR-LI, S5120V2-20P-LI, S5130S-52S-LI, S5130S-28S-LI, S5024PV3-EI-PWR, S5024PV3-EI-HPWR, S5024FV3-EI, S5048PV3-EI-PWR, S5016PV3-EI, S5024PV3-EI, S5048PV3-EI, S3100V3-10TP-EI, S3100V3-18TP-EI, S3100V3-28TP-EI, S3100V3-10TP-PWR-EI, S3100V3-20TP-PWR-EI, S3100V3-28TP-PWR-EI, S3100V3-52TP-EI, S6520X-26XC-UPWR-SI, IE4300-12P-PWR

制限および注意事項

- 固定アカウント認証で LDAP を使用できるのは、AC およびクラウド管理の AP だけです。AC は R5445 以降のソフトウェアバージョンを使用する必要があります。
- グリーン設計は AC+fit AP ネットワークアーキテクチャでのみ利用可能であり、Wi-Fi 6 fit AP および AC は R5456 以降のソフトウェアバージョンを使用する必要があります。
- AI 分析は、リリース 5441 以降のバージョンの無線デバイス(有線およびワイヤレスが統合された AC を除く)だけで使用できます。
- クラウド管理 AP での WPA3 は、WA5300、WA6300、および WA6600 シリーズと、バージョン R2427 以降の WA5300 シリーズでのみ使用できます。
- クラウド管理 AP での 802.1X 認証は、WA6300 および WA6300 シリーズでのみ使用できます。リリース 2449 以降の AP では、組み込みの RADIUS がサポートされます。
- Smart O&M では、AP の ARP 統計情報は、バージョン R5444P01 以上の AC だけで使用できます。
- ドクター AP を使用できるのは、表 6 に示す AP だけです。

表 6 ドクター AP 機能をサポートする AP

系列	モデル
WA6600 シリーズ	WA6622, WA6628, WA6638, WA6630X, WA6628X, WA6628E-T, WA6620X, WA6636, WA6638-JP, WA6630X-JP
WA6500B シリーズ	WA6528i
WA6300 シリーズ	WA6330, WA6320, WA6320H, WA6320-JP
WA5300 シリーズ	WA530-WW, WA536-WW, WA538-WW, WA530X-WW, WA5530i, WA5330, WA5530X, WA538-JP

- ホテル管理とエリア管理を使用するには、Smart O&M を有効にする必要があります。
- Release 2433P03 以降の Fit AP だけが、クラウド管理 AP モードでの動作をサポートします。
- AC によって管理される Fit AP とクラウド管理の AP だけが、AP ロケーションと AP LED クワイエットモード機能をサポートします。
- MER、MSR5600、および ER G3 シリーズルータは、Cloudnet からの設定をサポートしていません。
- ネットワークポロジでは、IRF デバイスおよび集約インターフェイスを表示できません。
- デバイスのバインド解除は、バージョン R5420 以上の AC でのみ使用できます。
- Smart O&M、エリア管理、および問題分析は、バージョン E5412 以上の AC でのみ使用できます。
- 表 7 に、クラウド管理の AP シリーズとモデルを示します。

表 7 クラウド管理の AP シリーズおよびモデル

系列	モデル
WA6600シリーズ	WA6636、WA6622、WA6628、WA6638、WA6630X、WA6628X、WA6628E-T、WA6620X、WA6638-JP、WA6630X-JP
WA6300シリーズ	WA6320、WA6320H、WA6330、WA6320-JP
WA5300シリーズ	WA530-WW、WA538-JP

- スイッチパネルの表示と設定は、表 8 に示すように、特定のスイッチバージョンでのみ使用できます。

表 8 スイッチパネルの表示と設定でのソフトウェア互換性

モデル	互換性のある最低バージョン
IE4300-12P-PWR	リリース6326
S5130S-10P-EI、S5560S-28S-EI	リリース6318P01
S5560S-52S-EI	リリース6318P02
S5130S-52P-EI	リリース6311、リリース6318P01
S6520X-30QC-EI	リリース6308P02
S5120V2-10P-PWR-LI、S5120V2-28P-PWR-LI、S5130S-20P-PWR-EI、S5130S-28P-PWR-EI、S5130S-28S-HPWR-EI、S5130S-28S-PWR-EI、S5130S-52P-PWR-EI、S5130S-52S-PWR-HI、S5130S-28P-HPWR-EI	ESS 6306 リリース6126P38
S5560X-30C-EI、S5560X-34S-EI、S5560X-54C-EI	リリース6308
S5130S-10P-HPWR-EI、S5130S-28P-EI、S5130S-28S-EI、S5130S-10MS-UPWR-EI	リリース6308P01
S5024PV3-EI-HPWR	リリース6310
S6520X-26XC-UPWR-SI	リリース6312P01
S5024PV3-EI、S5560S-52S-SI	リリース6318

Cloudnet の特徴

Cloudnetプラットフォームの特徴

システムの機能

表 9 システムの機能

項目	機能
登録とログイン	Eメール登録
	ユーザー名ログインと電子メールログイン
パスワード	パスワードの記憶
	パスワードのリセット

項目	機能
	Eメール検証コードによる再認証
サブアカウント	サブアカウントベースの権限割り当て
	サブアカウントベースのサイト認証
サイト	インポートとエクスポート
	Googleマップでの地理的位置の表示
	サイトラベル
	自動トポロジ生成
	手動によるトポロジ編集
ブランチ	サイトの作成とグループ化
	マルチレイヤサイトの作成
デバイス	インポートとエクスポート
	アクティブ・デバイスのCloudnetからのバインド解除
	バルクデバイスの移行
オープンプラットフォーム	オープンAPIおよびAPIユーザーガイド
アラームメッセージ	複数のアラームメトリック
	アラーム通知時間のカスタマイズ
	アラーム通知メソッドのカスタマイズ
	アラームアカウントのカスタマイズ
	アラームレベルのカスタマイズ
	アラームしきい値のカスタマイズ
操作ログ	ユーザー操作ログ
	サイトインポートログ
	デバイスインポートログ
	ログインログ
障害レポート	ネットワーク障害情報レポート
システム通知	Cloudnet情報プッシュ
ロゴ	社名とロゴのカスタマイズ
グローバル検索	キーワードを入力し、対応するリンクをクリックすることで機能にすばやくアクセス

監視機能

表 10 監視機能

項目	機能
エンドポイント・モニター	ゲスト統計情報
	トラフィック統計情報

項目	機能
	重要なクライアント統計情報
	カメラモニタリング
	エンドポイントの詳細
	エンドポイントの注釈
	トラフィックの詳細
デバイスの監視	基本的なデバイス情報
	デバイス動作情報
	デバイスリスト
	デバイス操作ログ

設定機能

表 11 設定機能

項目	機能
自動展開	自動展開テンプレート
	デバイスアソシエーションでの自動設定展開
ワイヤレス設定	ワイヤレスサービス設定
	APコンフィギュレーション
	WLANセキュリティ設定
	ワイヤレスアプリケーションの設定
	バルク構成
有線設定	ルータインターフェイスコンフィギュレーション
	スイッチの基本設定
	バルク構成
ルーターVPN設定	Center VPNコンフィギュレーション
	ブランチVPNコンフィギュレーション
	VPNアカウント設定
	IKEプロポーザルコンフィギュレーション
	IP Secポリシー設定

認証機能

表 12 認証機能

項目	機能
認証	複数の認証方法:公式アカウント認証、固定アカウント認証、ワンキー認証、Facebook認証、ゲスト認証、ダム端末認証、メンバー認証

項目	機能
	認証ポリシーのカスタマイズ
	認証ページのカスタマイズ
	802.1X認証設定の展開

メンテナンス機能

表 13 メンテナンス機能

項目	機能
ソフトウェアのアップグレード	一括アップグレード
デバイス操作	設定の保存
	一括再起動
	スケジュールされた再起動
CLIヘルパー	デバイスCLI
ファイル・システム	デバイス上のファイルの追加、削除、変更、および表示
クラウド・バックアップ	デバイス構成のバックアップと自動バックアップ
	バックアップからのデバイス構成の復元
構成の比較	構成ファイルの比較とデバイス構成の比較
ツール	Ping
	tracert
	AP LEDクワイエットモード
	APロケーション
	パケットキャプチャ
デバイスの交換	故障したデバイスの迅速な交換
AP再起動	スケジュールされた再起動
	定期的な再起動

Smart O&M 機能

表 14 スマート O&M 機能

項目	機能
終点の表示設定	エンドポイントのヘルス
	エンドポイント情報
	エンドポイントエキスパートモード
	エンドポイント統計情報
ネットワークの可視性	ACヘルス

項目	機能
	AC動作情報
	AC詳細情報
	APヘルス
	AP動作情報
	AP詳細情報
問題分析	関連付けの問題
	認証の問題
	IPアドレスの問題
	ローミングの問題
	ワイヤレス信号の問題
	ネットワークアクセスの問題
	ネットワーク応答が遅い問題
	ワイヤレス状態の問題
アラーム	アラーム統計情報
	アラームの詳細情報
ネットワークの最適化	ワンキー最適化
	ワンキー診断
ネットワークセキュリティ	攻撃の検出
	SSIDの検出
	MACスプーフィング検出
VIP機能	VIP AP
	VIPクライアント
ドクターAP	自動テスト
	手動テスト
グリーン設計	省エネ施策の自動実行とデータ記録
AI分析	ネットワーク問題の自動最適化

サービスコンポーネントの機能

表 15 サービスコンポーネントの機能

項目	機能
ホテル管理	ルーム管理
	ラベル管理
	ルームネットワークの最適化
エリア管理	エリア管理

項目	機能
	エリアネットワークの最適化
クラウドエンジニアリング調査	エンジニアリング
	AP管理
	障害物の設定
	環境設定
	シーンの設定
カスタムダッシュボード	ネットワーク統計情報を表示するためのダッシュボードのカスタマイズ
PPSK	パスワードの作成
	WeChatミニプログラム経由のパスワードアプリ
	Webからのパスワードアプリケーション
	パスワードのプッシュ
	パスワードあたりのバインドされたクライアント制限
レポート管理	複数の側面からのデータを表示するグラフィックレポートのカスタマイズされた購読

Cloudnetアプリの機能

監視機能

表 16 監視機能

項目	機能
サイト監視	サイトの状態
	エンドポイント関連の傾向
	アラーム
デバイスの監視	デバイス動作情報
	デバイス基本情報
	デバイスポートの状態
	デバイスのCPU、メモリ、速度の監視
APモニタリング	多次元のAP統計情報収集
	APの詳細
	APチャンネル使用状況の分布
	APの負荷とスループット
エンドポイント・モニター	多次元エンドポイント統計情報収集
	エンドポイントの詳細
	エンドポイントSNRの分布

項目	機能
	エンドポイントのネゴシエートされたレート分布

ツール

表 17 ツール

項目	機能
Wi-Fiの初期導入	デフォルトSSIDとの関連付けによるデバイスの展開と設定
ping	ping
ネットワーク速度テスト	ネットワーク速度テスト
tracert	tracert
クラウド管理のAPアシスタント	クラウド管理によるAPの導入
Wi-Fiツール(Androidエンドポイントのみ)	チャンネル干渉
	APスキャン
	Wi-Fi検出
	SSH
デバイスの交換(Androidエンドポイントのみ)	故障したデバイスの迅速な交換
APの置換(Androidエンドポイントのみ)	障害が発生したAPの迅速な交換

設定機能

表 18 設定機能

項目	機能
ワイヤレス設定	ワイヤレスサービス設定の変更
工場出荷時のデフォルトへの復元	工場出荷時のデフォルトへの復元
スイッチLAN設定	スイッチインターフェイスおよびVLAN設定

メンテナンス機能

表 19 メンテナンス機能

項目	機能
再起動	デバイスの再起動
設定のバックアップ	クラウドへの設定バックアップ
設定の復元	バックアップからのデバイス構成の復元
アップグレード	デバイスのアップグレード

項目	機能
ファイル管理	デバイスフラッシュファイルの変更または削除
AP再起動	AP再起動
MSPアカウントの切り替え	MSPアカウントの迅速な切り替え
ワイヤレス展開受け入れチェック(Androidエンドポイントのみ)	ワイヤレスデバイス導入の受け入れチェックとクラウドへのチェック結果のアップロード

機能の更新

R2022 Q2バージョン

Cloudnet プラットフォーム機能のアップデート

新機能

- 問題分析のための新しい問題タイプ。
 次の 4 種類の問題を検出するためのサポートが追加されました。
 - ゲートウェイが ARP に応答しません。
 - DNS デコードの失敗。
 - ハイバネーション例外。
 - 大量の ARP トラフィック。
 問題は、**Smart O&M > Issues > Issue Analysis** ページから表示できます。
- AI 分析。
 AI 分析機能が追加されました。この機能は、**Smart O&M > AI-Drive Tasks > AI Analytics** ページから設定できます。この機能を使用できるのは、リリース 5441 以降のバージョンの無線デバイス(有線および無線が統合された AC を除く)だけです。
 AI 分析を使用すると、システムは検出された問題の根本原因を分析し、ネットワーク最適化ポリシーをデバイスに展開して問題を解決できます。AI 分析は次のモードをサポートしています。
 - Analysis Mode:** AI 分析は使用可能ですが、すべての項目に対して自動最適化は使用不可です。このモードでは、問題の分析のみが行われ、ポリシーは配布されません。
 - Optimization Mode:** AI 分析が使用可能になり、特定の項目に対して自動最適化が使用可能になります。このモードでは、問題が分析され、自動最適化が使用可能になっている項目に対してポリシーが配布されます。根本原因および最適化メジャー・セクションで解決済の問題を表示できます。
 アイテムの最適化を有効にする場合は、デバイスの設定が変更される可能性があるため、デバイスへの影響を理解していることを確認してください。中規模から大規模のネットワークでは、まずベストプラクティスとして一定期間分析モードを使用し、実際の状況に基づいて最適化モードを使用するかどうかを決定します。
- グリーン設計
 グリーン設計機能のサポートが追加されました。この機能を使用するには、トップ・ナビゲーション・バーの **Smart O&M** をクリックし、左ナビゲーション・ペインで **Safeguard > Green Design** を選択します。

グリーン設計を有効にすると、AP で実行されているサービスを分析し、AP がアイドル状態のときに自動的に省電力設定を行います。これにより、サービスを中断することなく省電力を実現します。また、消費電力の分析と比較も行います。この機能は、AC+fit AP ネットワークアーキテクチャでのみ利用できます。Wi-Fi 6 fit AP と AC はソフトウェアバージョン R5456 以降を使用する必要があります。

- サービスレポート。

サイト別にサービスレポートを送信するためのサポートが追加されました。また、送信間隔、送信アカウントおよびレポート形式を設定できます。レポートデータには、クライアント数のトレンド、トラフィックのトレンドおよびアクセス期間が含まれます。

サービスレポートを設定するには、トップ・ナビゲーション・バーの **Service** をクリックし、**Report Management** をクリックします。

- ブランチの健康度。

ヘルス、オフラインデバイス、オフライン AP、クライアント、トラフィック、およびアラームの統計情報をブランチ別に表示するサポートが追加されました。

ブランチに関する健康統計を表示するには、トップ・ナビゲーション・バーの **Network** をクリックし、**Network > Dashboard** ページをクリックして、ページの右上隅にある **Summary** をクリックします。

- サービスダッシュボード。

ユーザーがさまざまなブランチやサイトのサービスの概要をグローバルビューで表示できるようにするための、コマーシャルダッシュボードテンプレートをリリース。

サービスダッシュボードを管理するには、トップ・ナビゲーション・バーの **Service**、**Custom Dashboard**、**Create Dashboard** の順にクリックします。

- エリア分析。

ユーザーがより細かい粒度で AP とクライアントを管理できるように、エリアをサブエリアに分割するサポートが追加されました。

エリア分析を実行するには、トップ・ナビゲーション・バーの **Smart O&M** をクリックし、**Dashboard > Area Analysis** をクリックします。エリアの地理的位置を設定できます。システムは、エリアとそのヘルス・ステータスを GIS マップに表示します。

- ドクター AP。

手動および自動 Wi-Fi テストのサポートが追加されました。ドクター AP タスクを設定するには、トップ・ナビゲーション・バーの **Smart O&M** をクリックしてから、左側のナビゲーション・ペインで **Safeguard > Doctor APs** をクリックします。

手動テストの場合は、ドクター AP を指定する必要があります。自動テストの場合、システムはアイドル AP をドクター AP として自動的に選択します。指定されたクリティカル AP はドクター AP として使用されないため、クリティカル・サービスのサービス継続性が保証されます。手動テストと自動テストの両方からのテスト・レポートがクラウドに表示されます。

- SMS または電子メールおよびパスワードの有効期限プロンプトによるログイン確認。

次のセキュリティ機能が追加されました。

- **Login verification:** SMS または電子メールで確認コードを送信して、ユーザーログイン時に再確認し、アカウントのセキュリティを確保します。この機能を設定するには、**Network > System > Account > Account Security** ページにアクセスします。

- **Password expiry prompt:** パスワードが長期間使用されている場合に、ユーザーにパスワードの変更を求めるプロンプトを表示できます。

- グローバル検索。

トップ・ナビゲーション・バーからのメニューのファジー検索のサポートが追加されました。検索アイコンをクリックしてキーワードを入力し、特定の機能のリンクをクリックすると、その機能のページにアクセスできます。

- クラウド管理 AP 用のバルク設定テンプレート。

ユーザーが複数のクラウド管理 AP に一括して設定を展開できるように、クラウド管理 AP テンプレートの設定サポートが追加されました。クラウド管理 AP テンプレートを設定するには、**Network > Settings > Bulk Cfg Templates > Cloud AP Templates** ページを開きます。

- **メンバー認証。**
メンバーシップシステムと相互運用するためのメンバー認証のサポートが追加されました。メンバー認証を設定するには、**Network > Settings > AC > Authentication** ページにアクセスし、ターゲット AC の描画アイコンをクリックします。
- **アカウント認証およびパスワードポリシーのパスワードリセット。**
電子メールによるアカウントのパスワードのリセットのサポートが追加されました。
初回ログイン時の強制的なパスワード変更と、固定アカウント認証時のパスワード取得のサポートが追加されました。ユーザーは、パスワードが変更された場合にのみ認証を渡すことができます。パスワード取得が有効になっている場合、ユーザーはパスワードを忘れた場合に電子メールでパスワードを取得できます。
アカウント認証のパスワードリセットを設定するには、**Network > Settings > AC > Authentication** ページにアクセスし、AC の場合は描画アイコンをクリックします。または、**App Center > Authentication** ページにアクセスし、認証テンプレートの場合は描画アイコンをクリックします。
- **詳細分析による ARP および DNS プロセス分析。**
ネットワークトラブルシューティングのための ARP および DNS プロセスの分析が追加されました。
アカウント認証のパスワードリセットを設定するには、**Smart O&M > Clients > Wireless > Health** ページにアクセスし、棒グラフの棒をクリックして、**Expert Mode** タブをクリックします。
- **統計タイプ。**
Smart O&M > Network > APs > AP Statistics ページに、AP 再起動統計情報、ARP 分析統計情報、および AP 有線ポート統計情報の表示が追加されました。

変更された機能

- **Telnet 機能の最適化。**この機能を使用するには、デバイス上で Telnet サービスをイネーブルにし、より複雑なユーザー名とパスワードを設定する必要があります。
- **サブアカウント承認機能の最適化。**ブランチを承認することにより、ブランチ内のすべてのサイトを一括してサブアカウントに承認できます。
- **最適化されたアラーム。**
 - デバイスのアソシエーション解除アラームを生成し、デバイスが再びオンラインになったときにアラームをクリアできます。
 - アラームがブッシュされない日単位の時間範囲の指定をサポートします。
 - CPU 使用率、メモリ使用率、チャンネル使用率、およびアラームコンテンツへのクライアントアクセスが含まれます。これらのアラームは、チャンネル、CPU、またはメモリの使用率が高いこと、または情報同期が有効な場合にオンラインクライアントが多すぎることによってトリガーされます。
- **クラウド管理 AP ネットワークの最適化。**クラウド管理 AP がシステムに組み込まれた後、システムが自動的にネットワークを最適化することにより、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。最大アイドルタイムアウトタイマーは、クラウド管理 AP とクライアント間の接続に最適化され、クラウド内の冗長データを削減します。
- **クラウド管理された AP では、認証はフリーです。**
サイト間および SS ID 間の認証フリーをサポートするために最適化されたクラウド管理 AP の認証。
- **クラウド管理 AP の認証の最適化。**
クラウド管理 AP のメンバー認証、ダム認証、および 802.1X 認証の設定のサポートが追加されました。ダム認証は、**App Center > Authentication** ページからのみ使用できます。802.1X 認証は、組み込みサーバーと外部サーバーの両方をサポートします。Release 2449 以上のクラウド管理 AP の WA6300 および WA6300 シリーズだけが、組み込み RADIUS サーバーをサポートします。

- 固定アカウント認証の LDAP 設定。
固定アカウント認証で LDAP を設定するためのサポートが追加されました。LDAP を有効にすると、設定をデバイスに展開できます。LDAP を有効にすると、他の認証方法は有効になりません。この機能は、AC およびクラウド管理 AP でのみ使用できます。AC は R5445 以降のソフトウェアバージョンを使用する必要があります。
- デバイスの交換。
交換された障害のあるデバイスを自動的に削除するシステムの交換を実行する自動削除機能が追加されました。
- MAC アドレスによるクライアント制御。
無線クライアントの許可リストと denylist の設定、およびクライアント資産リストからのクライアント MAC アドレスのインポートのサポートが追加されました。
- 未加工の問題データをエクスポートします。
AI 分析で分析できない問題に関する未加工データのエクスポートのサポートが追加されました。AI 分析でサポートされている問題の根本原因分析と推奨処置をエクスポートできます。

削除された機能

なし。

Cloudnet アプリの機能アップデート(Android 用)

新機能

- Android オペレーティングシステム用アプリ。
Android OS 用 Cloudnet アプリをリリース。
- ゲストログイン
登録を行わないゲストログインのサポートが追加されました。

変更された機能

なし。

削除された機能

なし。

Cloudnet アプリの機能アップデート(iOS 用)

新機能

- iOS オペレーティングシステム用アプリ。
iOS OS 用 Cloudnet アプリをリリース。
- ゲストログイン
登録を行わないゲストログインのサポートが追加されました。

変更された機能

なし。

削除された機能

なし。

R2021 Q1バージョン

Cloudnet プラットフォーム機能のアップデート

新機能

- 自動デバイス構成のバックアップ。
Network > Maintain > Restore ページに自動バックアップスイッチが追加され、特定の間隔でデバイス設定が自動的にバックアップされるようになりました。
- クラウド管理 AP 設定の同期化。
クラウド管理 AP の **Cloud-Managed AP Config Sync** タブが **Network > System > Service Switch** ページに追加されました。このタブには、クラウドからの設定を特定の間隔で同期するために、新しく関連付けられた AP も含まれています。この機能はデフォルトでイネーブルになっています。
- 自動デバイス登録。
サイトでの自動デバイス登録のサポートが追加されました。このタスクを実行するには、**Network > Network > Dashboard** ページにアクセスし、**More Actions** をクリックして、**Export** を選択します。エクスポートされた Excel ファイルからサイトパスワードを取得し、デバイスでパスワードを指定して、デバイスをネットワークに接続します。
デバイスのバージョンが DHCP オプション 252 をサポートしていることを確認します。
- ユーザーマニュアル。
ページの右上隅にある **Manual** ボタンを使用して、ユーザーマニュアルへのアクセスを追加。

変更された機能

- **Smart O&M。**
 - オンラインクライアントリストに 5G サポートステータスを表示し、エキスパートモードで最高および最低のクライアントパケット損失率を収集するサポートが追加されました。
 - 5 GHz および 2.4 GHz のチャネル分析結果を有効なチャネルのみ表示するようにシステムを設定しました。
- 資産の EOL および保証の期限切れ。
資産の EOL および保証の有効期限を指定するためのサポートが追加されました。また、EOL および保証の有効期限の状態を識別するための日付の色分けもサポートされました。製造終了した製品または保証の期限が切れた場合は赤、製造終了した製品または保証の期限が切れた場合はオレンジになります。
- エリアメンテナンス。
エリア固有またはデバイス固有のメンテナンス統計情報収集のサポートが追加されました。
- ブランチヘルスステータス。
ヘルス、デバイスアソシエーション解除、AP アソシエーション解除、クライアント、トラフィック、およびアラームの統計情報をブランチ別に表示するサポートが追加されました。
- サブアカウントの設定。
サブアカウントのログインパスワードをリセットする親アカウントのサポートが追加されました。

削除された機能

なし。

Cloudnet アプリの機能アップデート

なし。

R2020 Q4バージョン

Cloudnet プラットフォーム機能のアップデート

新機能

- クラウド管理された AP の管理 W-Fi 設定。
Network > Settings > Cloud APs > Login ページが追加されました。このページでは、管理 Wi-Fi 用の SSID 非表示と暗号化、およびローカル Web アクセス用のパスワードを設定できます。
- デバイスヘルスチェック。
ユーザーが AC、スイッチ、およびルーターでヘルスチェックを実行するための **Network > Maintain > Health Check** ページが追加されました。単発またはスケジュール済みのヘルスチェックタスクを設定し、履歴ヘルスレポートを表示できます。このレポートでは、検出されたデバイスの問題に対して推奨されるアクションが提供されます。
- WIPS。
攻撃検出、SSID 検出、および MAC スプーフィング検出を設定するための **Network > AcS > WLAN Security** ページが追加されました。検出統計情報は、**Smart O&M > Security** ページに表示されます。
- 重要なクライアント。
ユーザーがクリティカルクライアントを指定するための、**Network > Endpoints > Endpoints > Critical Clients** ページが追加されました。クリティカルクライアントアクセス制御は、ダム端末認証を使用して実行され、クリティカルクライアント専用の監視情報ページが提供されます。システムは、クリティカルクライアントのアソシエーションまたはアソシエーション解除に関するアラーム通知もサポートします。この機能は、クリティカルクライアントが固定資産として使用されているシナリオに適用できます。
- カメラ。
ユーザーがカメラフィンガープリント(MAC アドレス)を設定するための **Network > Endpoints > Endpoints > Cameras** ページが追加されました。このページに基づいて、システムはネットワークにアクセスしているカメラを識別できます。システムは、検出されたカメラに関する情報を表示し、カメラのアソシエーションまたはアソシエーション解除に関するプッシュアラームを表示できます。
- デバイスの交換。
デバイス交換後の自動設定展開を設定するための **Network > Maintain > Device Replace** ページが追加されました。この機能により、システムは特定の間隔でデバイス設定をクラウドにアップロードし、障害のあるデバイス交換後に保存された設定をダウンロードできます。
- 接続情報。
Smart O&M > Dashboard > Connecting ページが追加され、クライアント、無線、および AP インデックスごとにデバイスの数量が表示されるようになりました。詳細情報を表示するには、必要に応じてグラフのバーをクリックします。
- 障害レポート。
障害レポートを表示し、障害レポートの QR コードをエクスポートするための **Network > Messages > Fault Reports** ページが追加されました。ユーザーは QR コードをスキャンしてクラウドに障害を報告できます。障害レポート通知を設定するには、**Network > Messages > Alarms > Subscription** ページにアクセスします。

- バルク AP 名の変更。

Smart O&M > Network > APs > AP Statistics ページに **Bulk Name Change** ボタンが追加されました。このボタンを使用すると、オンラインマニュアル Fit AP の名前を一括で変更できます。

変更された機能

- 問題分析。
5G が優先されない、ローミングのスティッキー性、および低いネゴシエートレートの問題を特定するためのサポートが追加されました。
- VIP クライアント統計情報表示。
VIP クライアント統計情報の表示を最適化しました。
- DHCP 設定。
DHCP 構成で、DNS サーバーと予約済み IP 設定のサポートが追加されました。
- アラーム。
スイッチインターフェイスでの IP アドレスの競合に関するアラーム生成のサポートが追加されました。
- ワンキー診断。
AP 無線モードのチェックのサポートが追加されました。
- 操作ログのエクスポート
操作ログメッセージのエクスポートのサポートが追加されました。
- スケジュール設定の展開。
1 回限りのスケジュールされた展開と定期的な展開のサポートが追加されました。
- PPSK
Cloudnet から追加されたパスワードの有効期間設定のサポートが追加されました。有効期間は 1～365 日です。
- VIP クライアント。
Cloudnet からレベル 1 およびレベル 2 の VIP クライアントを追加するためのサポートが追加されました。レート制限できるのは、レベル 2 の VIP クライアントと非 VIP クライアントだけです。

削除された機能

なし。

Cloudnet アプリの機能アップデート

なし。

未解決の問題と回避策

クラウドエンジニアリング調査は、Firefox または Google Chrome ブラウザでのみ利用できます。ベストプラクティスとして、Firefox 50、Google Chrome 35、またはそれ以上のバージョンのブラウザを使用してください。

解決された問題のリスト

Cloudnetで解決された問題-R2022 Q2

202104280198

- 症状: 認証テンプレートの図面ビューにユーザーWi-Fi 合意文が表示されますが、プレビューにはその文が表示されません。
- 状態: この現象は、認証テンプレートを作成するときに発生することがあります。

Cloudnetで解決された問題-R2021 Q1

なし。

Cloudnetで解決された問題-R2020 Q4

202011110252

- 症状: **Smart O&M** ページから **Network** メニューにアクセスできません。
- 状態: この現象は、**Smart O&M** ページのトップ・ナビゲーション・バーで **Network** をクリックすると発生することがあります。

202011031030

- 症状: PPSK ページに、フロントエンドコンポーネントの属性値が表示されます。
- 状態: なし。

202010290750

- 症状: クラウド管理の AP モニタリングページに漢字が表示されます。
- 状態: なし。

202010220864

- 症状: クラウド認証ページに漢字が表示されます。
- 状態: なし。

202010190175

- 症状: ゲスト認証中に QR コードを初めて読み込めないため、QR コードを表示するにはページを更新する必要があります。
- 状態: この現象は、ブラウザのキャッシュの問題が原因で発生する可能性があります。

関連ドキュメント

ドキュメントセット

- *H3C Cloudnet 展開ガイド*
- *H3C Cloudnet 認証ユーザーガイド*

- H3C Cloudnet 機能ガイド
- H3C Cloudnet Smart Operations and Maintenance ユーザーガイド
- Cloudnet サービスコンポーネントユーザーガイド
- Cloud Engineering Survey ユーザーガイド

マニュアルの入手

最新のドキュメントを入手するには、h3c 公式 Web サイト (https://www.h3c.com/en/Support/Resource_Center/EN/Oasis/Catalog/Oasis_Platform/Oasis_Platform/) にアクセスしてください。

テクニカルサポート

技術サポートを受けるには、次のいずれかの方法を使用して H3C に連絡してください。

- 電子メール:
 - h3cts@h3c.com(香港、中国を除く国・地域)
 - service_hk@h3c.com(香港、中国)
- テクニカルサポートホットライン番号。地域のテクニカルサポートホットライン番号を入手するには、h3c サービスホットラインの Web サイト (https://www.h3c.com/en/Support/Online_Help/Service_Hotlines/) にアクセスしてください。

マニュアルにアクセスするには、h3c の Web サイト <http://www.h3c.com/en/> にアクセスしてください。

ソフトウェアのアップグレード

なし。

ソフトウェアの登録

なし。